

復興道路《三陸沿岸道路》

岩手県立一関工業高校生徒37名が 三陸沿岸道路 吉浜釜石道路を見学します。

国土交通省が復興道路として整備を進めている三陸沿岸道路「吉浜釜石道路」は2018年度の開通を目指し整備を進めております。

本見学会は、岩手県立一関工業高等学校土木学科1年生の皆さんが、復興道路の建設現場で専門分野(土木)の現場見学を通して進路意識を高める目的で依頼があり行うもので、現在施工中の道路改良及び舗装工事の現場見学会を開催することになりましたのでお知らせします。

1. 日 時 平成30年9月12日(水) 10:40～12:00
2. 場 所 吉浜釜石道路 釜石唐丹IC ～ 釜石JCT(仮) ※別添図1参照
 ①トンネル中央分離帯の施工状況を見学
 ②擁壁工(補強土壁工)の施工状況を見学 ※別添図2参照
3. 参加者 岩手県立一関工業高等学校 1年生 37名 先生2名 計 39名
4. 集合場所 岩手県釜石市唐丹町 三陸鉄道南リアス線 唐丹駅前
※別添図1参照
5. 取材について
 ①当日取材を希望される方は、工事現場内の駐車スペース確保のため、事前にご連絡をお願いします。
 ②集合場所からの移動は、自転車移動となります。

岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、宮古記者クラブ、大船渡記者クラブ、東北専門記者会

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 南三陸国道事務所

〒026-0301 釜石市鶴住居町第13地割1-4 (代表)電話:0193-28-4731

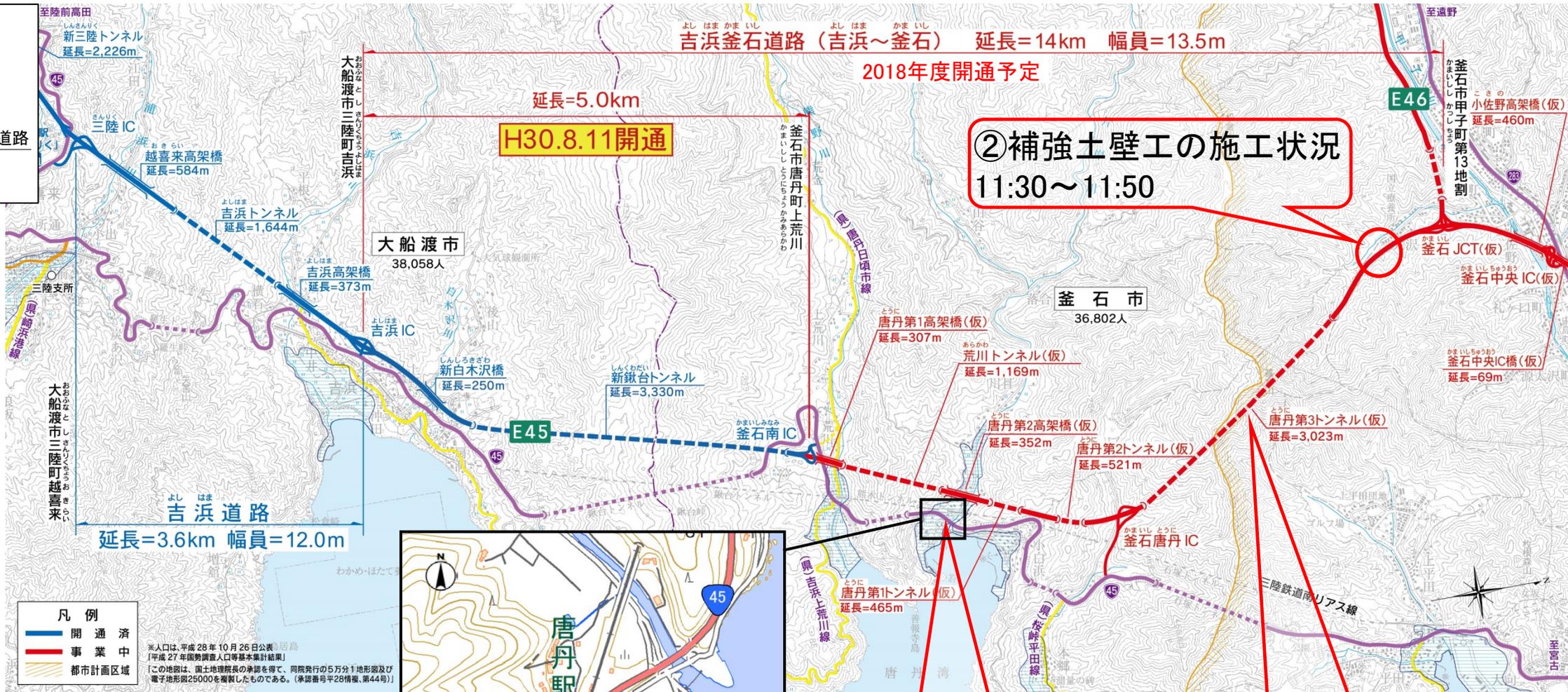
副所長 古川 哲治(内線204)

建設専門官 佐藤 孝志(内線514)

南三陸国道事務所のホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html>

別添図1 (見学場所及び集合場所)

岩手県



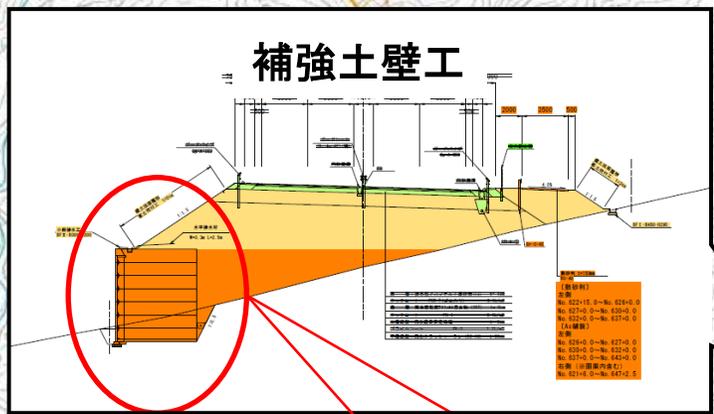
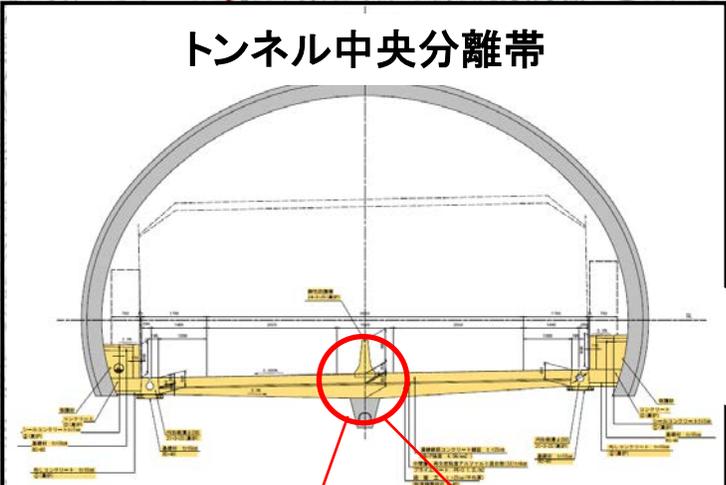
※人口は、平成28年10月26日公表「岩手県
 [平成27年国勢調査人口等基本集計結果]
 この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分1地形図及び
 電子地形図25000を複製したものである。(承認番号平28情復、第44号)」



取材をご希望の方は、国道45号より三陸鉄道南リアス線「唐丹駅」に入り、駅前のロータリーにお集まりください。

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平29東複、第33号)」

別添図2 施工状況概要



釜石市
36,802人

あらかわ
荒川トンネル(仮)
延長=1,169m

とうに
唐丹第3トンネル(仮)
延長=3,023m

とうに
唐丹第2トンネル(仮)
延長=521m



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分1地形図及び電子地形図25000を複製したものである。(承認番号平28情複、第44号)」

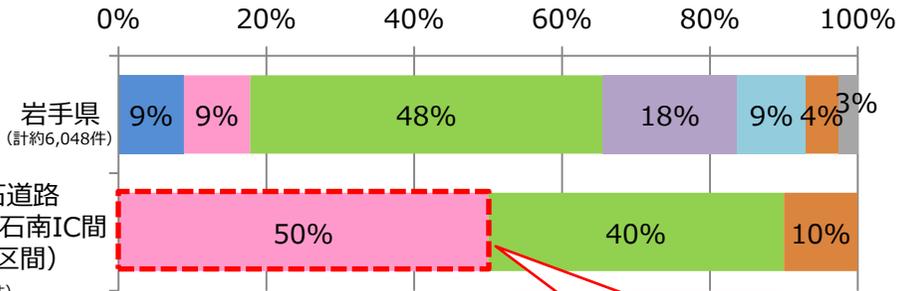
通行の安全性を確保

- ◆ 現道区間は約 4 割が線形不良箇所であり、事故の半数が正面衝突。
- ◆ 今回の開通により、重大事故につながる正面衝突事故の割合が多い区間を回避し、通行の安全性を確保。

▼ 現道の隘路および死傷事故発生箇所



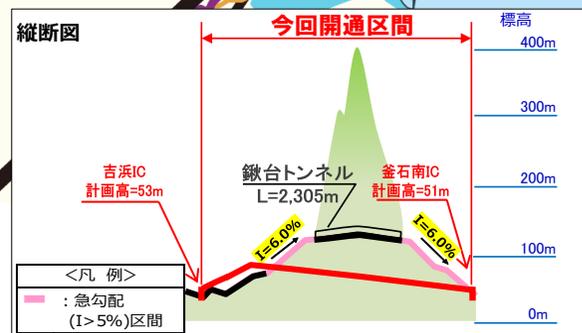
▼ 事故類型別発生件数の割合



半数が「正面衝突」

吉浜釜石道路並行区間現道では、**重大事故につながる正面衝突事故**が最も多い。

※重大事故：死者又は重傷者を生じたもの
資料：H25～H28イタルダデータ

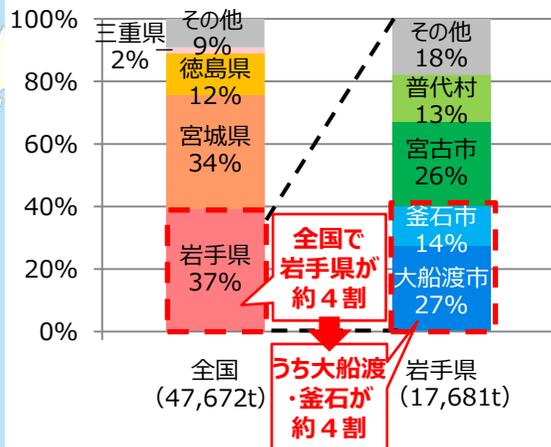


地域産業の復興支援

- ◆水産資源が豊富な三陸沿岸地域では、水産物や加工品の輸送で三陸沿岸道路を利用。
- ◆なかでも、岩手県はわかめ類収穫量が全国1位で、そのうち約4割が大船渡市や釜石市で収穫。
- ◆三陸沿岸道路の延伸により、輸送時間短縮による品質保持や輸送効率のさらなる向上が期待され、地域産業の復興を支援。

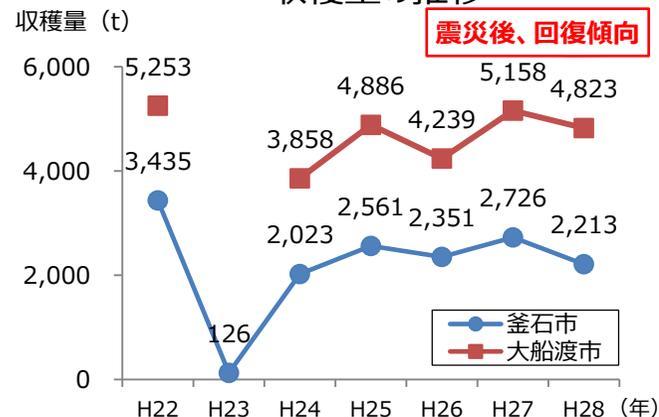


▼わかめ類収穫量 (H28年)



資料：H28海面漁業生産統計調査（農林水産省）

▼大船渡市・釜石市のわかめ類収穫量の推移



資料：海面漁業生産統計調査（農林水産省）
 ※大船渡市H23統計値なし

▼大船渡産三陸わかめ



出展：大船渡市役所ホームページ

《水産業者の声》

- ・「生わかめ」は品質を保持したまま運搬する必要があります。
- ・開通後は、急カーブ急勾配が解消されるため、品質保持につながり、取引加工場・業者が多い大船渡、陸前高田、気仙沼、石巻からも喜ばれると思います。
- ・所要時間短縮により、漁獲時間を長く確保でき、1度の輸送でより多くの製品輸送が可能になると期待しています。

(H30.5 唐丹漁協ヒアリング結果)

《輸送業者の声》

- ・三陸沿岸道路の開通による所要時間短縮は、燃費向上や、時間に余裕を持った目的地到着等、輸送効率化が期待されます。

(H30.6 輸送事業者ヒアリング結果)

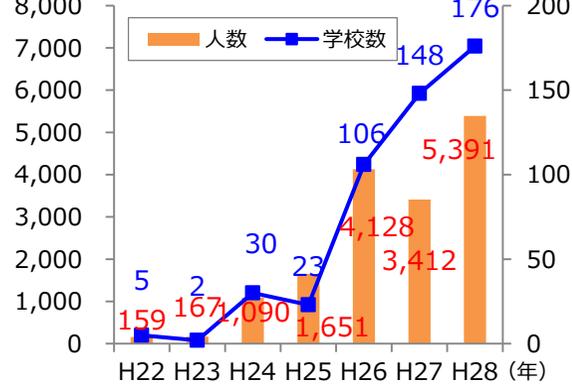
観光振興の支援

- ◆ 震災後、復興国立公園の指定、震災学習等の取組みにより、観光入込客数は回復傾向。
- ◆ 復興祈念公園や重点道の駅の整備が進んでおり、津波防災文化の情報発信機能が充実予定。
- ◆ 今回開通区間を含めた復興道路等の整備に伴い、広域観光ルートが形成され、さらなる観光入込客数の増加が期待。

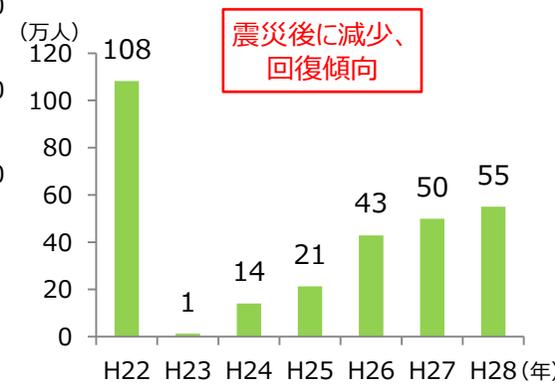
▼ 陸前高田市周辺の広域観光ルート



▼ 大船渡市の教育旅行受入数



▼ 陸前高田市観光入込客数



復興道路 (三陸沿岸道路) から震災遺構にアクセス

